

พัทธานี

Pattani

ปัตตานี

3 日 2 泊 3 วัน 2 คืน 4,999 บาท/คน
ราคาเริ่มต้น 4,999 บาท/คน



1日目：スワンナプーム空港（バンコク）からハートヤイ国際空港（ソクラー）に旅行、パッターニー県、ワットチャンハイ、パッターニー中央モスク、チャオメリムコニャオ神社、パッターニー旧市街

07：00時 タイベトジェットエアフライトVZ320でスワンナプーム空港（バンコク）からハートヤイ国際空港（ソクラー）に旅行します。1時間30分くらいかかります。その後、パッターニー県に行きます。2時間くらいかかります。

10：30時 パッターニー県に到着します。それから、ワットチャンハイに旅行します。ヨークポー地区クアンノリ 分区にあります。300年以上前に建てられた古い神殿です。ワットチャンハイはルアンプートゥアットの元の神殿と見なされています。彼は神殿の最初の2人のアボットでした。そして彼の灰はワットチャンハイに封じ込められました。ワットチャンハイは有名な観光名所になり、パタニ県のもう1つのシンボルです。そして、村人が「淡水を踏むルアンポルトゥアッドダム」と呼ぶのはプッタシマ地域の近くです。この仏舎利塔はパッターニーと



近隣の県の人々にとって神聖な場所と見なされています。この仏舎利塔には両側のモンドップに面した象の像があります。ワットチャンハイの歴史から、ワットチャンハイの修道院長であったルアンプートゥアットは常にワットチャンハイとサイブリの間を行ったり来たりしていました。

そしてルアンプートゥアットがサイブリで亡くなったとき、弟子は遺体をワットチャンハイに戻しました。しかし、体を元に戻すために、彼は途中で数日間一晩滞在しなければなりませんでした。滞在中、体がどこにでも設置されると、クラトンがワットチャンハイに到着するまで、心材が定期的にすべての場所に配置されます。途中の埋葬キャンプの場所は地元の人々の崇拝の場になりました。伝説によるとワットチャンハイの歴史は「サイブリの知事であるプラヤケムダムはチャイヤプーンを見つけて妹のために新しい都市を建設したいと考えています。したがって、象が森に出て行くように祈るリスクを冒しました。市の領主とホストは彼らに従いました。ある日まで、象はどこかで立ち止まり、3回泣きました。したが

って、プラヤケムダムはその地域を利用して都市を建設するための良いビジョンと見なされています。でも私の妹はそれが好きではありません。したがって、プラヤケムカムはその地域に神殿を建てなければなりません。村人がランカ卿と呼んだ僧侶を最初の2人のアボットに招待しました。ルアンプートアットはサイブリとワットチャンハイの間を巡礼しました。そして弟子たちに、彼が死んだら、ワットチャンハイで火葬するために遺体を持って来るように頼んだ。彼がサイブリ市で亡くなったとき、彼の弟子たちはワットチャンハイで葬式のために彼の体を持ってきました。彼の遺灰の一部はワットチャンハイに埋葬されました。別の部分がサイブリに持ち帰られました。その後、彼の遺灰を含む仏舎利塔がワットチャンハイに建てられました。



昼

レストランで昼ご飯を食べます。

午後

パッターニー中央モスクに旅行します。パッターニー県ムアン地区アノル一分区にあります。パッターニーの観光名所です。卓越した美しい建築で設計されています。また、南部のイスラム教の最も重要な宗教の中心地の1つです。モスクの外観はタージマハルをモデルにしています。パッター



ニーに来たら必ず訪れたい場所です。このモスクはタイで最も美しいモスクとしても知られています。中の雰囲気は静かです。最も美しいモスクです。人々は絶えず訪れるようになります。タイ、マレーシア、シンガポール、インドネシアの両方から来ています。建物の前には長い通路があります。途中に椰子の木が並んでいます。このモスクの美しさと壮大さを感じています。完全に混ざり合う建物の色を使用しました。これは私が今まで見た中で最も美しいモスクの1つです。建物

は明るいオレンジと黄色のクリーム色です。中央に大きな緑色のドームがあり、4つの側面に小さなドームがあります。側面に2つのミナレットがあります。建物の周囲には美しく装飾された建築パターンがあります。正

面にエメラルドグリーンの水が入った噴水プールがあります。モスク前の池はモスクの影を美しく映し出していました。それはこの中央モスクにさらに特徴を追加します。インテリアは両側にバルコニーが付いたホールに組み込まれています。大理石で美しく装飾された、高く狭いミンバルがあります。パターンニー中央モスクは主に1日5回の礼拝所（祈り）として使用されます。金曜日の祈りと新年の祈りに使われます。



パターンニーやその他の地域には国内外にタイのイスラム教徒がいます。特に金曜日と土曜日には法の講義があります。講義あたり約3,000人の参加者があります。その後、**チャオメリムコニャオ神社**に旅行します。パターンニーの街にあります。チャオメリムコニャオが祀られている場所です。それは、地方および海外のパターンニーにあるタイ系中国人の心と信仰の中心です。チャオメイ神社の隣にはパターンニーの旧市街もあります。古い建物がたくさんあるので美しいです。



伝説によると、チャオメリムコニャオはホキオの中国人女性でした。400年から500年前に生まれました。彼女はジャンクボートに乗ってパターンニーの街に行き、兄のリムトキエムを追いかけて故郷の年老いた母親に戻った。しかし、彼の兄弟がプラヤーターニーの娘と結婚し、知事の家で奉仕したという事実を見つけました。イスラム教に改宗したため、彼女と一緒に中国に戻ることはできません。リムコニャオは首を結び、カシューの木で亡くなりました。真実が彼の母親に言ったように、「あなたが

あなたの兄弟をあなたの母親に戻すことができないなら、あなたは二度と生きたくないでしょう。」兄のリムトキエムはクルアセ村の霊廟に遺体を埋めた。彼女の魂は村人の間で有名であることが知られていると言われています。人々が幸運を祈るために来るとき、それはうまくいくでしょう。または貿易の低迷や損失さえも繁栄し、大きな信仰を引き起こしています。そのため、パターンニーの人々は彼女が首を結んだ木を供物として彫りました。敬意を表するために神社を建てました。チャオメリムコニャオは慈悲、幸運、貿易の神です。人生に幸運をもたらす祝福に敬意を払うのにとっても人気があります。チャオメリムコニャオ神社には敬意を払うため



のステップがあり、神社の保護者がステップを案内します。オフリングセットの購入から始めて、敬意を払いながら燃やすための線香、キャンドル、紙があります。まず、7本の線香と2本のろうそくを使って空と土を尊重する必要があります。コートの前に大きなポットがあります。それでは神社の中で礼拝に行きます。中国の仏像に敬意を表することから始めて、それから3番目のテーブルに行きます。チャオメリムコニャオが祀られている場所です。次に、チャ

オメリムコニャオの隣に埋められている4番目のテーブルに敬意を払います。その後、右のドアに歩いて行くと、さまざまな神の像の場所があります。敬意を表した後、オイルボトルを持って別の場所に歩いてください。その後、紙は彼の反対側にあるトンネルで燃やされ、悪いものを取り除いた。法廷に戻ってベルを3回鳴らしました。一年中礼拝に行くことができます。ただし、チャオメリムコニャオパレードの伝統に参加する場合は毎年第3月のワックスがけ月の15日に開催されます。または2月頃です。

チャオメ神社の隣にはチャオメリムコニアオ博物館があります。中国建築の建物です。ファサードは彫刻家が生き返った中国からの18の羅漢の彫刻で際立っています。インテリアは9つのメインゾーンに分かれています。パタニと中国のコミュニティの歴史、医師のチェンシュイチョウ・ソンコンの物語、陸を渡る旅の物語、チャオメリムコニアオの物語、チャオメのショーと式典の開催、さまざまな興味深い物語を展示しています。マルチメディア展示1またはレクチャー



ャーホール、パタニラバーズルーム、マハラジャメモリアルルーム、パタニチャイニーズマーケットルームなどです。その後、チャオメリムコニャオ神社から少し歩くと、**パッターニー旧市街**の雰囲気があります。アノルー-パッターニーピロム-ルディロードにあります。ナクルア道路にリンクしています。雰囲気はソクラーの旧市街に似ています。パッターニー旧市街コミュニティはアユタヤ王朝後期から中国のコミュニティとして設立されました。コミュニティの歴史はチャオメリムコニアオ神社の建設に関



連しています。パッターニー川の隣に位置するこのコミュニティはパッターニー川沿いの重要な港湾都市へと徐々に成長しました。中国、シンガポール、ジャワ、アユタヤ、プラナコンからのボートがここで商品を降ろし、降ろすために移動します。ラーマ3世の治世中、パッタニ旧市街のコミュニティはより繁栄していました。多くの家は中国の建築様式で建てられました。これは今でもコミュニティ

の遺産としての古典的な美しさを維持しています。重要な港湾都市であることに加えて、過去には重要な商業地区でもありました。そして、ワットフアタラットは旧市街地に建てられました。大都市コミュニティが拡大している第二次世界大戦時代、この輸送方法は重要性が低くなっています。ますます多くの人々が研究と建設のためにその地域を去ったので、道路はその場所を取りました。パッターニー旧市街のコミュニティは徐々に停滞しています。代わりに誰かが鳥の巣の家を建てるためにそれらを購入するまで、多くの家を放棄させました。現在、パッターニーの旧市街生活が復活しました。それは、パッターニーの旧市街を、静かで怠惰な生活から、再び活気に満ちた活気に満ちたものにした。



夕方 CS Pattani Hotel にチェックインします。荷物をまとめて部屋に入ります。

18 : 00 時 **レストランで晩ご飯を食べます。**

20 : 00 時 それは皆様をホテルに連れ戻す時です。自由時間です。

2日目：サイカオ滝の視点、サイカオ滝、タロカポビーチ、クルセモスク、Skywalk Pattani、街の中に森（鳥の天文台）

朝

ホテルの食堂で朝ご飯を食べます。 食事の後、**サイカオ滝の視点**に旅行します。パッターニー県コークポー区バンサイカオの敷地内にあります。それは本当に自然の完璧さに満ちた国立公園です。今日カオサイ滝チャデ



ィ国立公園の頂上に行く車は第二次世界大戦のジープなので、驚きを持って旅を始めます。そして最も重要なことに、これらのジープはすべて白い砂の村の村人のものです。村にはまだたくさんの車があります。道はかなりコンクリートで、いくつかの点で崩壊していて、山の頂上に登るのは非常に困難です。それには多くの地元の専門知識と経験が必要です。この山の頂上では、地元の人々はそれを「カオランキアアップ」と呼んでいます。パッターニー市のパノラマ展望台です。パタニ市を上から見下ろすと、まだまだ自然に溢れて

いることがわかります。緑に囲まれた山の真ん中にある街です。見た目も美しく、フォトスポットとしても美しい雰囲気です。視点に加えて、ランキアアップ山の頂上にはプラプッタマナムニタロカナトと祖父の神社も祀られています。白砂の人々が崇拝する神聖なものです。そして、運転手は公園の入り口の出発点に降りて、**サイカオ滝**を訪れます。この場所はバンサイカオコミュニティに真に栄養を与える偉大な血と見なされています。村人も大人も子供もこの滝でリラックスしに来ます。地元の人々だけでなく、近くの地域をピクニックして涼しくする場所です。サイカオ滝国立公園で ヤラー県のヤハー区、パッターニー県のムアナー区とコークポー区に国有林をカバーする地域があります。ソクラー県サバヨーイ地区のサンカサキリ山脈国有林もカバーしています。自然のハイライトと美しい滝で構成されています。森は肥沃で日陰で、さまざまな種類の植物や野生生物が生息しています。知識のために非常に勉強する必要があります。それは約 68.57





平方キロメートルの面積をカバーしています。ホイスイカオ、ホイポンポン、ホイボン、ホイケデ、ホイルムヤン、ホイコンルア、ホイトンタキアン、ホイラムキン、ホイラムプレーヤーなどの小川が一緒に流れて、テファ川を形成します。公園内には様々な観光スポットがあります。パープレーヤーグーなどです。パープレーヤーグーは大きな石で、高さは4階建ての建物に相当します。痕跡と形は平らな崖から増殖する巨大な蛇の頭に似ており、目立

つように目立ちます。この岩は蛇のような形をしていましたが、地元の人々はこれが村人や観光客を保護する親切なヘビであると信じています。高速道路 409、パターンニー-ヤラー線を使用して移動します。ナプラドゥ地区交差点まで 28 キロです。次に、ナプラドゥ-サイカオルートを 7 キロ進み、サイカオ滝に到着します。観光客を容易にするために滝にスタッフがあります。森と滝を見た後、**タロカポビーチ**に連れて行きます。パターンニー県のヤリン区にあります。マングローブのプランテーションや村を通り抜けて、ビーチにつながるジャンクションに向かいます。総距離 18 キロです。ビーチと平行な絹のような白い砂浜のために、これにより、タロカポビーチはデフォルトでパターンニー県の有名なビーチになります。ビーチエリアには地元の漁師のボートも点在しています。また、海流は砂の堆積物を運んで毎日堆積させるため、このビーチは継続的に地域を拡大し



ています。しかし、この場所は日陰で美しい景色を作り出す松やココナツの木々の間でリラックスして自然を楽しむのに適しています。タロカポビーチは 10 キロ以上続くビーチです。海岸に平行な砂州です。ビーチには観光客が快適に座ってリラックスできるエリアがあります。食べ物、おもちゃ、水遊び道具を提供するさまざまな店があります。夕方には、広大な海から美しい夕日を眺めることができます。

昼

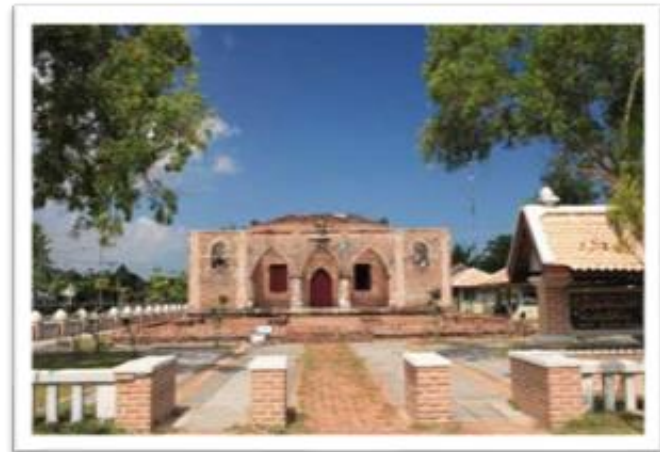
レストランで昼ご飯を食べます。

午後

クルセモスク到着します。パタニ県にある築200年以上の古いモスクです。ムアンパッターニー地区にあります。街から約6キロです。現代のアユタヤ王朝時代の22世紀に建てられた城だったと考えられます。ピトゥクルエバンモスクとしても知られています。この名前はモスクのドアの形にちなんで名付けられました。ヨーロッパのゴシック建築の尖頭アーチと中東の建築が特徴です。外観はモルタルのレンガ造りの建物です。ドアと窓の開口部には尖ったアーチとゴシックアーチの両方があります。ドームと屋根はまだ未完成です。



組積造に使用されるレンガはアユタヤ王朝時代のレンガのように見えます。スルタンロングヌスとパラワンゲートの間の戦争のため、建設は完了しませんでした。彼の兄弟です。スルタン・ロンギユヌスの死後、プユドはタニの次のスルタンに任命されました。その後、谷市行政センターはバンブユッドに移転しました。プユ門の宮殿があった場所には今でも壁の跡が残っています。誰も別のモスクを建てようとは考えず、荒れ果てたままにしました。その後、美術部は古代のモニュメントとして登録され、改装されたと発表しました。これは、クルセモスクがパッターニー市の重要な史跡であり続けることを可能にするために、モスクの前には霊廟、または改装された女神リムコニャオが埋葬されている墓があります。他の建物と一緒に礼拝する人が多かった。クルセモスクの別の伝説はプラヤーターニーの娘と結婚した中国人のリムトキエムによって建てられました。イスラム教に改宗しました。その後、リムトキエムの妹であるリムコーニアオは弟を追いかけて中国に戻るためにジャンクボートに乗りました。しかし成功しなかった。リムトキエムはクルセモスクを建設しました。したがって、リムコーニアオはモスクがうまく建てられないだろうと呪いました。そして彼自身がカシューの木に絞首刑にされました。リムトキエムはモスクの前に妹を埋葬するよう手配しました。パッターニーや近隣の県の人々から尊敬されています。毎年3月(2



月～3月)には女神への供養式と行列が行われます。とても楽しいセレモニーでした。クルセモスクは呪いを踏襲しています。完成できないので、



組み立てると毎回稲妻が出ます。今まで、誰もあえてグリースモスクを建てることはありませんでした。その後、[Skywalk Pattani](#)に旅行します。プリンスオブソクラ大学 (PSU) パッターニーキャンパスの裏側にあります。通常、車は通過できません。車を駐車してドアを通り抜ける必要があります。すぐにスカイウォークに到着します。森の上であり、高さは約13メートルです。白い鉄骨のブリッジです。幅2メートルの歩道です。距離は約400メートルです。既存のマングローブ林研

究ルートに接続です。スカイウォークを上って自然遊歩道に降りることができます。高い角度からの眺めで、木の真ん中を切り裂きます。途中、宿泊施設として5つのパビリオンがあります。朝と夕方、太陽は暑くありません。橋の床は下の地面を見下ろす鉄の織物のように見えます。これは恐ろしいですが、間違いなく安全です。ビルダーのエンジニアは1平方メートルの面積で最大約300キログラムを運ぶことができると計算しているためです。スカイウォーク橋は360度で見ることができます。密集したマングローブの木のでっぺんを見えます。将来、パッター



ニー市がフェーズ2プロジェクトを実施するというニュースがあります。橋の長さが長くなります。さまざまな観光活動のために、走り高跳びの塔と浮かぶパビリオンを建設します。それから、[街の中に森 \(鳥の天文台\)](#)に旅行します。プリンスオブソクラ大学、パタニキャンパスのエリアに位置しています。展望台は大学の反対側にあります。人からかなり遠い地域にあります。マングローブ地である海に隣接し、水生動物の保育園で



す。もともとは朽ち果てているように見えた古い木造の塔でした。最近改装され、美しく自然なアトラクションになりました。都会の人々が海風を

リラックスして楽しむことができる場所です。都会のジャングルの性質と、その家の境界内を巡回する小鳥に感謝します。鳥の展望台の最初のポイントはまるで街から豊かな自然への交差点であるかのように入り口になります。都会の喧騒の下に隠れている森です。太陽が沈むにつれて、10代の若者のグループと一緒に運動する人々のグループが雰囲気のある写真を撮ります。独特の染め光で、美しく反射し、撮影に適しています。海の端の後ろにゆっくりと沈む太陽を見ることができます。



夕方 **レストランで晩ご飯を食べます。** 食事の後、cs Pattani Hotel に戻ります。

3日目：ケーケービーチ、ヤリンパレス、ヤリンマングローブ研究センター、パッターニーラックムアン、バンコク

朝 **ホテルの食堂で朝ご飯を食べます。** 食事の後、荷物を保管してホテルからチェックアウトします。それから、**ケーケービーチ**に旅行します。パッターニー県パナーレー区バンナムボー分区ミュウ4にあります。「ケーケー」という言葉はマレー語です。どたどやという意味です。しかし、ケーケービーチの雰囲気は静かです。大きな花崗岩の岩が散らかっているところに落ち着いていて独特です。まるで誰かが岩を敷いて浜辺を埋めたかのように見えます。奇妙に見えるが美しいです。また、丘の上にはガゼボと美しい視点があります。パッターニーで最も美しく魅力的なビーチの1つのハイライトです。ビーチは長距離カーブしています。砂はターコイズブルーの水と対照的な上質なゴールドカラーを持っています。また、自然に形成された異常に大きな岩もたくさんありました。したがって、それは自然の石庭に似ています。地元や外国人観光客に人気があります。その後、**ヤリンパレス**に旅行します。パッターニー県ヤリン区ヤム一分区にあります。ラーマ5世の治世中に1885年に建てられました。3番目のヤリン定規によって建てられました。プラヤームアンヤリンの息子で、2位





にランクインしました。かつて、ヤリンはタイの王室であり、金のなる木と金のなる木でタイに贅辞を送る必要がありました。戦争が勃発したとき、戦うのを助けるために兵士を派遣しなければなりませんでした。セミセメントの木造住宅は地元の芸術を組み合わせたヨーロッパスタイルで建てられました。これがヤリン族の誇りです。この古典的な建築は定期的に海外からの訪問者を歓迎するのに役立つからです。今日でも、ヤリン宮殿はその完全性を示

しています。ヤリンパレスが100年以上建設されたにもかかわらず、曾祖父の時代の物語の証拠であり、今でも昔と同じようにすべてが集められ、置かれています。これにより、ここの人々はいくら時間が経過しても、ヤリン宮殿は変わっていないと感じました。ヤリンパレスの建築様式は2階建てのU字型の建物です。家はタイのイスラム教徒とヨーロッパの建築で設計されています。2階は大きなホールです。建物の両側には市知事とその子供たちを休ませるための部屋があります。1階は地下です。特徴的なのはヨーロッパの家の湾曲した階段です。緑、赤、銀のガラスで飾られた光のチャンネルがあります。通気孔とスクリーンは透かし彫りの木材で作られています。植物相のモチーフはジャワの芸術と西洋の芸術に基づいています。宮殿をとっても美しくエレガントにします。さらに、ヤリン宮殿の内部は街の歴史の証拠で満たされています。ラッタナコシン初期の文書、陶器、食器、絵画、パッタニとヤリンの写真などです。見つけるのは難しいです。後世の後継者によって、ウットジラーデンウドム様は保存されてい



ます。その後、[ヤリンマングローブ研究センター](#)に旅行します。ヤムー運河の端、ヤリン郡事務所の向かいにあります。ヤリンマングローブ国有林保護区にあります。500 ライまでの面積を持つ地域であります。タキアントンの木 (Hopea Odorata) で作られた橋の上でマングローブの自然散策を体験できます。約1,250メートルの長距離です。途中で、マングローブの森の社会で一群の木を楽しんであります。多年生植物、低木、ブドウの木もあります。それぞれの種は異なる特

性を持つ地域に依存する能力を持っています。特に最低海面と最高海面の間の領域。白い木のグループ、ブラックタムーンツリーグループ レンゲ植物群、収斂性の白い花、白い花の鱧などです。このネイチャートレイルのいくつかのポイントには座ってリラックスできるバルコニーがあります。マングローブの物語をイラストで解説する解説ブースもあります。13メートルの高さで木のとっぺんを眺めるための望楼と鳥の天文台もあります。歩きすぎに飽きたくない人はボートでマングローブの森を見に行くこともできます。観光客がボートに乗って運河沿いの自然のマングローブ林を見ることができます。運河はクロンバンパー、クロンクラン、クロンコールの3つの路線に分かれています。運河の両側にはさまざまな種類の水生動物や鳥が生息するマングローブ林が見られます。バンコクに戻る前に、**パッターニーラックムアン**に連れて行きます。パッターニーの人々や観光客に崇拜されています。旅の繁栄のために、パッターニー県の古ラックムアンを訪れるためにみんなを連れて行きます。このシティピラーシュラインは1951年5月13日に建てられました。プラーヤーラタナパックディーは州知事でした。そして、パッターニーの人々や一般の観光客から常に尊敬されています。





NATNARA Travel

RK Biz Center Motorway-Romklao Frontage Rd., Latkrabang, Bangkok 10520

Certificate 0105562204095 licence 12/02963 Tel.062-8595241 Line: nat.nsh

昼 **レストランで昼ご飯を食べます。**

午後 次に、パッターニーから出て、ハートヤイ国際空港で飛行機に乗ります。2時間くらいかかります。それから、エアアジアフライト FD4307 でスワンナプーム空港（バンコク）に戻ります。1時間30分くらいかかります。

19 : 30 時 スワンナプーム空港（バンコク）に無事到着します。



NATNARA Travel

RK Biz Center Motorway-Romklao Frontage Rd., Latkrabang, Bangkok 10520

Certificate 0105562204095 licence 12/02963 Tel.062-8595241 Line: nat.nsh

サービス率

	値段
開始価格/人	4,999 バーツ

このサービス料金にはこ以下が含まれます。

- ルームサービス料金
- VIP バン（プログラムに従って旅行）
- 飲料水 1本/日
- 旅程で指定されたアトラクションへの入場料
- 旅行中のツアーガイド
- 医療費方針に基づく旅行傷害保険は、1人あたり50万バーツです。または死亡した場合、保険会社の条件により、1人あたり1,000,000バーツが上限となります。健康保険は含まれていません。
- 食費、旅程で指定された項目に従って。
- リストに指定されている標準的なホテル料金（1部屋あたり2人）

このサービス料金含まれていません。

- 室内ミニバー（該当する場合）、リストに指定されているもの以外の個人的な費用です。
- 菜食主義者のための食費、イスラム教徒のための食べ物料金
- 実際の支払いに基づく外国人の追加入場料
- 手荷物が航空会社の指定重量を超えた場合、または手荷物が標準サイズを超えた場合の料金。
- バン予約の装填料
- 燃料税料金 航空会社がより多く請求すること 会社がすでに航空券を発行した後。
- VAT 7%、源泉徴収税 3%
- ドライバーとガイドのためのヒントは一人あたり300バーツ